

列車内での多言語自動放送を導入します

～ お客さま満足度の向上を目指して ～

山陽電気鉄道株式会社（本社：神戸市長田区、代表取締役社長：上門一裕）は、車内放送の均質化と多言語化を目指して、当社本線ならびに神戸高速線（同線を経て阪急神戸三宮および阪神本線の阪神神戸三宮まで）を運行する列車内で多言語自動放送を1月20日（水）から開始します。通常時の案内に加え、異常時における案内の一部も多言語化することにより、訪日外国人のお客さまへのサービス向上をはかります。

詳細は次のとおりです。

1. 対象車両・区間

- ・山陽電車本線ならびに神戸高速線（阪神神戸三宮を含む）を運行する当社所属車両。
- ・山陽電車本線に乗り入れる阪神電鉄所属車両。（高速神戸以西）

2. 導入開始予定日

2021年1月20日（水）

3. 放送方法

- ・車掌が放送用タブレット端末を操作することにより自動放送を行います。
- ・通常時の案内に加え、異常時における案内の一部も多言語化します。

4. 多言語自動放送による放送時間帯

7時～21時を基本とします。

5. 放送言語

日本語・英語に対応します。（一部、中国語・韓国語にも対応）

6. その他

相互直通運転を行っている阪神電鉄（普通車を除く）も同様の多言語自動放送を導入済みです。



（タブレット端末を操作している様子）

以上

<お問合せ>

山陽電気鉄道株式会社 鉄道営業部 営業課

TEL 078-940-5112